

VPN 設定ガイド

■ 免責事項：

本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

本書の一部または全部を無断で複製することは禁止されています。また、個人としてご利用になる場合は、著作権法上、弊社に無断では使用できませんのでご注意ください。

本書および本ソフトウェア使用により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求につきましても、弊社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

その他、本書で記載しているシステム名、製品名などは各社の商標または登録商標です。

なお、本文中では TM マーク、® マークは表記しておりません。

概要

Virtual Private Network (VPN)は主にインターネットなどの公の通信インフラを通して、リモートネットワークを相互接続するプライベートネットワークです。VPNはトンネルプロトコルと暗号化などのセキュリティ手段によって安全な接続を確保しています。例えば、VPNを利用して、公衆無線LANアクセスポイントや家庭内インターネットから保護された企業内LANへ安全に接続して、ファイルサーバー、メールサーバー、WEBコンテンツなどの企業リソースにアクセスすることができます。

■ VPN機能のご利用およびサーバーの設置について

VPN機能を使用する際は、セキュリティに関して十分な知識を持った管理者の指導のもと、ご利用ください。

VPNサーバーをお客様ご自身で構築する場合は、適切なVPN製品を選択して適切な設定を行ってください。

万一、適切な設定が行われないままVPN機能を使用した場合は、十分なセキュリティが確保されませんので、ご注意ください。

VPN製品に関するご質問や対応情報については、各VPN機器メーカーにお問い合わせください。

VPN 接続方式

次のVPN接続方式をサポートしています。

VPN 接続方式	説明
PPTP	Point to Point Tunneling Protocolを利用します。初期設定は、PPP暗号化MPPEになります。
L2TP/IPSec PSK	IPSEC事前共有キー暗号でLayer 2 Tunneling Protocolを利用します。
L2TP/IPSec RSA	IPSEC RSA 公開キー暗号でLayer 2 Tunneling Protocolを利用します。
IPSec Xauth PSK	事前共有キー暗号によるX Window認証に基づく接続方式です。
IPSec Xauth RSA	公開キー暗号によるX Window認証に基づく接続方式です。

VPN 設定

VPNをご利用の際には、あらかじめVPN接続プロファイルを作成し保存しておきます。複数のVPN接続プロファイルを保存することもできます。

設定や接続の手順については、お使いの端末の取扱説明書をご参照ください。